

夏休み明けの全校集会で、お話ししたことをお伝えします。

今年の夏休みには、東北地方の水害、宮崎県で地震があり南海トラフ地震臨時情報も発表されました。また、パリオリンピックでは日本選手が活躍し、全部で40個のメダルを獲得しました。

世の中で起こっていることに興味をもつことが、社会参加だと思います。ニュースを聞いていて、おもしろそうだと興味をもったり、どうしてそうなったのか疑問に思ったことを調べてみたりするのもいいですね。そして、今日からパラリンピックが始まります。好きな選手を応援するのもいいし、インタビューでの選手たちの言葉を聞いて自分の生き方の参考にするのもいいと思います。(以下、省略)

全校集会での話の内容は、次のように本校の学校教育目標につながっています。学校教育目標は『よりよく生きるために』豊かな心と健やかな体、逞しく生きる力を育てるです。幅広い興味関心と探求心は「豊かな心」を育て、スポーツへ関心は「健やかな体」をつくり、問題解決力は「逞しく生きる力」につながります。よりよく生きていくために、世の中の様々なことに興味をもち、それぞれの時間を大切にしてほしいと思います。

話は変わりますが、8月8日、日向灘で大きな地震があり「南海トラフ地震臨時情報『巨大地震注意』」が発表されました。幸い、夏休み中であり大きな混乱をすることがありませんでした。しかし、今回の発表を受け、本校での体制を見直し、各家庭への連絡や安否確認の方法等の強化をしていくことが必要だと感じましたので、今後も御協力をお願いします。

また、夏休み明けには台風10号の影響で、大雨のために各地で被害がありました。本校では登下校時の安全を考え、休校や早めの下校等で御協力をいただきました。ありがとうございます。

台風については、今後もいくつかは静岡県に影響があると予想されます。地震については、いつ起きてもおかしくないと言われています。今回のことをきっかけとして、災害への備えの再確認をお願いします。

令和6年9月

校長 大橋 早苗

